

FACTORY'S GOODS[®]

POP UP
SHOP

銀座 蔦屋書店

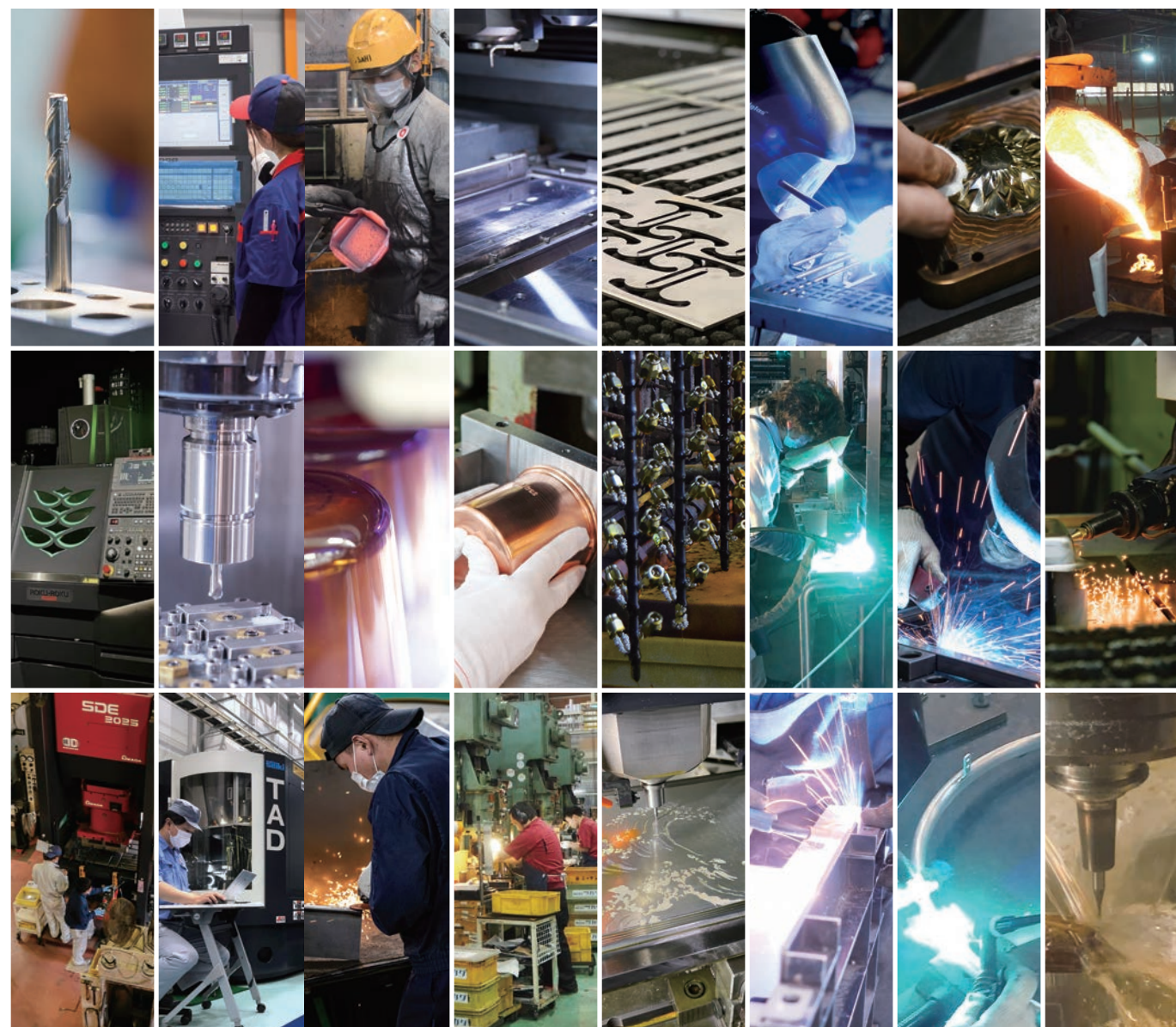
2023.11.03 Fri. - 11.04 Sat.

BUSINESS
EXHIBITION
and SHOP

東京ビッグサイト

2023.11.29 Wed. - 12.01 Fri.

2023.11.29 Wed. - 12.01 Fri.
at TOKYO BIG SIGHT 西2H G-01



ファクトリーズグッズ2023 イベントガイド
製造業のモノづくり技術と自社製品が集まる展示・販売イベント

日本の工場は、グッドだ

日本のモノづくり——。

耳にしたときにイメージする風景はどんなものでしょうか。

名工が1つの作品づくりに励む姿でしょうか。

しかし「日本のモノづくり」といえば忘れてはいけない風景があります。

それは、規則正しく動く機械と、それを管理し操る人。

自動車部品や、建材部品、精密機械部品など多種多様な製品を、

同じ形で必要な数だけ正確に、日々作り出しています。

思った通りの物を滞りなく機械に作らせるための、果てしない試行錯誤と工夫。

圧倒的な「量産」技術の先に、世界に信頼される「Made in Japan」の品質があります。

「FACTORY'S GOODs (ファクトリーズグッツ)」はそんな高い加工・量産技術を誇る、

日本の中小製造業が作り上げた自社製品を販売するポップアップショップです。

製品そのものの良さだけでなく、それらを実現する技術にも触れてください。

FACTORY'S GOODs とは

FACTORY'S GOODsは日本のモノづくり企業の技術と知恵、センスとギミックが詰め込まれた、「GOOD」な Made in 工場の製品を紹介・販売するイベントです。日本のモノづくりの面白さ、技術の奥深さ、そしてその価値を若者を中心に幅広い人々に伝えたい。モノづくりへの純粋な驚きと興味を広げ、次世代につなげたい—そんな思いを持った日刊工業新聞社の社員から生まれた企画です。製品のファンを創出するだけでなく、「持続可能な日本のモノづくり」を担う次世代の人材発掘も目指します。

FACTORY'S GOODsは年に2回開催。「一般の方々とモノづくりとの出会いを創出するため」の商業施設内、そして「モノづくりのプロたちに技術を披露」するための産業関連展示会内(主に東京ビッグサイト内)にてそれぞれ展開してきました。

開催3年目となる今回は18社が参加します。出展者は、日本の製造業を100年以上にわたり取材してきた日刊工業新聞社が推薦する企業です。新しい事業に挑戦しようとするポジティブな姿勢と、それを実現する技術は、BtoBの分野においても企業の可能性を広げています。日本の産業界に新たな価値観を根付かせ、育てていく取り組みの1つとなれば幸いです。



公式サイト

EVENT INFORMATION

2023年度開催イベントのご案内

at 銀座 蔦屋書店

ポップアップショップ

会期 2023.11.03 Fri. 12:00 - 20:00 / 11.04 Sat. 12:00 - 19:00

会場 銀座 蔦屋書店 GINZA ATRIUM (GINZA SIX 6F)



「ハイレベルな町工場の自社製品に、銀座で出会う」をコンセプトにポップアップストアを実施します。高い技術力とユニークな発想で生み出された製品をその場で購入できます。

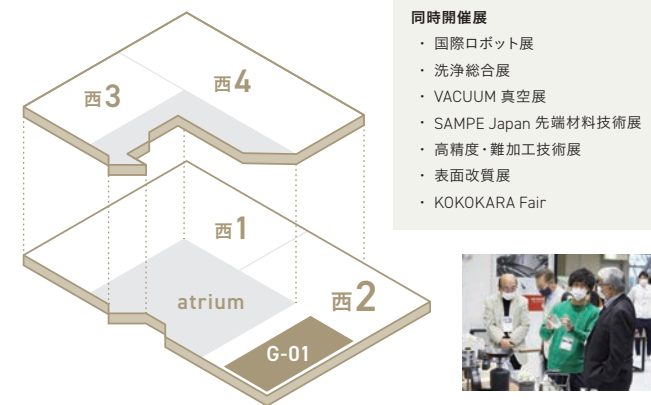
入場登録 不要 入場料 無料

at 東京ビッグサイト

技術展示&ポップアップショップ

会期 2023.11.29 Wed. - 12.01 Fri. 10:00 - 17:00

会場 東京ビッグサイト 西2ホール (小間番号 G-01)



昨年度実施風景

銀座に続き自社製品の販売に加え、BtoB向けの技術展示を行います。経営者や開発者との商談も可能です。企業の強みに触れることでビジネスでのつながりやヒントを提供します。

入場登録 要登録 (詳細は <https://autumnfair.nikkan.co.jp/> 参照)

入場料 1,000円 (入場登録者、招待状持参者、中学生以下無料)



入場登録はこちら

FACTORY'S GOODs

ファクトリーズグッツ 2023 イベントガイド

FACTORY'S GOODsについて	2
EVENT INFORMATION	3

注目企業紹介

Pick up Factories

佐野機工	4
旭鉄工	6
伊福精密	8
小沢製作所	10
新和メッキ工業	12
サカエ工業	14
マツキ	16

出展企業・製品一覧

FACTORY'S GOODs 2023 ALL COLLECTION

モノづくりコラム	
技術を、美味しく	24

Sponsored

牧野フライス精機	26
JIMTOF 2024	28
ソディック	29
伊福精密	表3



こだわりを形にする 加工屋の技と意地

有限会社佐野機工

Sanokiko Co.,Ltd.

住所 〒321-4363 栃木県真岡市亀山1942

電話番号 0285-83-4422

事業内容 プレス加工、金型設計製作、銅製品・防犯用品等の自社
開発・製造

代表者名 代表取締役社長 佐野 仗侷

企業HP <https://www.sanokiko.co.jp/>



銅が人類の歴史に登場したのは1万年前。人類との付き合いが最も長い金属だ。栃木県真岡市に工場を構える、プレス加工メーカーの佐野機工はこの銅の加工を得意としてきた。そんな同社が同じく真岡市に拠点を置く登山系ガレージブランド「Nruc (ヌルク)」とともに完成させたのが、純銅製クッカー「GENTLE HIKER'S COOKER (ジェントルハイカーズクッカー)」だ。

経年劣化の風合いが魅力

本体となる「深鍋」は高さ98mmで、蓋やコップなどにできる「浅鍋」の高さは32mm。深鍋には細い注ぎ口が加工されており、コーヒーをドリップするためなどにも使用できる。中には110サイズのカートリッジと小型ストーブ、マッチなどの小物がすっぽり納まる。

従来、キャンプや登山グッズは少しでも荷物を軽くすべく、アルミやチタンなどが選択されやすい。しかし GENTLE



HIKER'S COOKERはあえて、純銅だけが持つ柔らかい輝きと経年劣化の魅力にフォーカス。使い込むにつれ独特の風合いが現れ、そして「自分だけの」クッカーとして育っていく。

注ぎ口の妙と美

シンプルな構造だが、佐野機工による加工技術が随所に光っている。同社が得意とするプレス加工とは金属加工における量産技術の代表だ。金属を決まった形にはめ込む金型と、上から大きな圧力を加えるプレス機械を使い、大量生産を行う。プレス加工において最も重要なのはいかに正確な金型を作りこむか。作り上げる前のトライアンドエラーがカギなのだ。

「今回一番難しかったのは注ぎ口の『細さ』。少しずつコーヒーをドリップしていくお湯の流れを再現できる細さはどれくらいか。数値化できない感覚を形にするため数えきれないくらい試作した」（佐野仗侷社長）。

実は単に注ぎ口を作るだけならここまで難しくはない。金属の厚さや製品の大きさ、加工圧力を加味して「でき

る範囲」の形を提示してしまえばいい。しかし、それは「佐野機工の仕事」ではないのだ。

細い箇所をプレス加工するには小さい個所にそれだけ大きな圧をかける。そうなれば、深鍋の円の形にも影響を及ぼしかねない。浅鍋と深鍋がきちんとはまるよう、金属が伸びてほしいところを伸ばし、他はしっかり固めて割れやシワなどを防ぐ。

「当社はこだわりが強く、プレス加工屋なのに大量生産とは相性が悪い。顧客の『本当に欲しいもの』、そして思いをどこまで形にできるか。ここに当社が感じる価値がある。銅の傷つきやすさや変色は産業界では嫌われやすい。でもそれを魅力として表現しようとする Nruc との仕事はまさに、私たちのモノづくりだった」（同）。

同社には通常の量産より開発案件が持ち込まれることが多い。そしてそれらを形にし、売り上げの柱としてきた。同社が今後も求めるのは挑戦だ。もし開発案件で悩んでいる企業があれば、その悩む時間をぜひ当社に預けてほしい、と佐野社長は自信をみせる。





自動車業界で 鍛え抜かれた工場が挑む 新領域

旭鉄工株式会社

ASAHI TEKKO CO.,LTD.

住所 〒447-8505 愛知県碧南市中山町7-26

電話番号 0563-59-8253

事業内容 自動車部品製造(鍛造、ダイカスト、切削、溶接、熱処理、組付)

代表者名 代表取締役社長 木村 哲也

企業HP <https://www.asahi-tekko.co.jp/>

ASAHI
旭鉄工株式会社

真っ赤に熱せられた鉄の塊めがけ、金型がハンマーのように勢いよく落とされる。火花を散らしながら叩かれるうち、だんだんと部品の形に変化していく——。この「熱間鍛造」という工法を得意とするのが、エンジン・変速機などの部品製造を行う旭鉄工。トヨタ自動車との関係が80年以上続く1次サプライヤーとしても有名だ。熱間鍛造の他にもダイカスト、切削、溶接、組付など多様な工程を持ち、幅広い加工に対応する。

■ 挑戦を継続する

同社の強みは加工だけでなく、「挑戦を継続する力」にある。生産改善活動、消費電力量削減、カーボンニュートラルなど数多くの取り組みをハイレベルな状態で継続してきた。

生産改善活動を長年継続するほか、独自のIoTモニタリングシステム「iXacs（アイザックス）」を自社開発し、



生産設備の稼働状況を可視化することで、改善活動に活用。労務費を年間約4億円削減した。また工場内の消費電力量削減活動も同時に取り組んでいる。2022年には2013年比26%削減を達成した。2023年には Chat GPTを導入し、改善事例を検索しやすくする取り組みも実施した。

■ 自社ブランドに生きる技術力

その挑戦の中で、少し異質とも思えるのが自社ブランド製品の開発と販売だ。現在、チタン製のまな板「SIKI（シキ）TITANIUM CUTTING BOARD」、マッシャーやすりこぎなどの多機能用途で使えるステンレス製の調理器具「ウチグ」、鉄製ホットサンドメーカー「FOG（フォグ）Iron Cooker（以下、FOG）」などをラインアップ。いずれも同社の技術が製品の特長に活かしている。

例えば、FOGは同社が長年培ってきた鉄の熱間鍛造

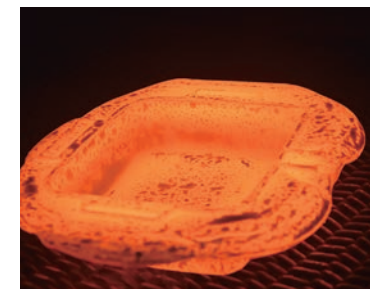


を用いているが、肉厚で深鍋の形状はこれまで鍛造したことがなかった。「2〜3回くらいのトライ&エラーで成形できると思っていたが、今までの経験をもとに何度鍛造してもうまくいかなかった」と製品開発を担当する生田厚史氏は振り返る。原因究明のために鍛造シミュレーションを行った後、金型から作り直した。結果的に、今までにない金型の形状を作り完成させた。

この経験はBtoBの部品製造に活き、FOG同様に深さのある形状の依頼に応えられるようになった。

粘り強い改善活動と、自社内で多様な工程を持つ点が活きたといえるだろう。

また、こうした製品開発は新技術への挑戦という側面もある。従来、チタン鍛造、ステンレス鍛造は同社では行っていなかったが、自社製品開発で技術を確立した上で、本業であるBtoB向けの製造にも横展開。自社製品は技術の広告塔にもなっている。





金属の粉から 浮かびあがる可能性

伊福精密株式会社

IFUKU SEIMITSU Co.,LTD.

住所 〒651-2124 神戸市西区伊川谷町潤和字西ノ口750-6

電話番号 078-978-6760

事業内容 精密部品加工・金型加工、3D金属造形、デジタル倉庫サービス

代表者名 代表取締役社長/最高技術責任者 伊福 元彦

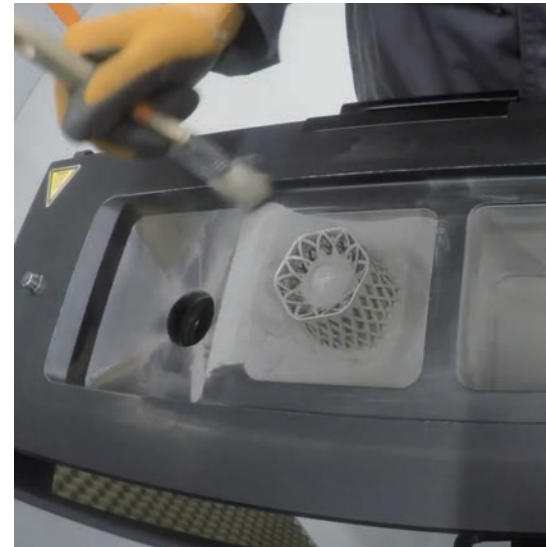
企業HP <https://www.ifukuseimitsu.com/>



表面はまるで竹細工のような編み込み。そしてその網目の奥に目を凝らせば、また細い線が繊細な柄を浮かび上がらせている。輝きと手触りからして明らかに金属製。しかしその精巧な見た目からまったく作り方が思い浮かばない。どこをどうつなげたのか。もしくは削り取ったのか……？実は、この小さな酒器「Syuki (シュキ)」は金属の粉からそのまま「浮かび上がって生まれて」きたのだ。

■ 金属3Dプリンターの可能性を広げる

このSyukiを作り上げた伊福精密は切削加工を事業の軸に置きながらも2016年、金属3Dプリンターを導入。以来、加工技術の確立、そしてなによりその工法の「可能性」を広げることに注力してきた。金属3Dプリンターは金属の粉が敷き詰められたエリア（ベッド）の上をレーザーが行き来し、作りたい形に添って少しずつ焼き固め、それを重ねて立体形状をつくる。一番の特徴は、従来の



製造法では実現できなかった複雑な形状をそのまま成形できること。Syukiはそんな金属3Dプリンターを活用して製造している。繊細な模様・構造の複雑さ、つなぎ目のない二重の中空構造。内側の器部分の中も空洞になっており、口をつける縁の部分には小さな穴が。実は内側の器自体も中空になっており、器を傾ければほんの少し、空気が口に入り込む。これが酒をマイルドにするという。

■ 設計者の難題に答え続ける

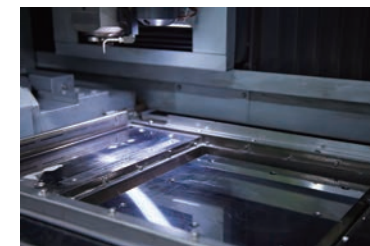
近年の金属3Dプリンターへの注目は高く、専門の展示会も多く開催されている。しかし、伊福元彦社長はそのムーブメントは諸外国に比べ遅いくらいだと指摘する。そして同時に「日本人は金属3Dプリンターを使って次世代のモノづくりができる」とも確信しているのだ。

「金属3Dプリンターは長年、耐久性や量産性に問題があるとされてきた。しかし他国での研究が進み、徐々に実際の数値やルールが明らかになってきている。こうなれば、

日本人は強い。我々はいつだって決められたルールをぎりぎりまで攻めてモノづくりをしている。創意工夫を生かす土壌ができてきている」（伊福社長）。

金属3Dプリンターを使いこなす肝は「レーザーを効率的に動かすデータ（CAD/CAMデータ）」をいかに作りこむか。例えば前述の「量産性の問題」とは金属3Dプリンターの加工方法上、1つひとつをつくるのに時間がかかりすぎる、というもの。しかし、例えば1つのベッドをいっぱいを使い、多数のパーツをつなげて大きな1つの部品として製造。そして最後に切り離してしまえばどうだろう。一気に数十個を製造できる。月産300～500個なら十分実現できるのだ。

「金属3Dプリンターの普及には設計者の方から『どうしてもこんな形状が欲しい』という難題をもらう必要がある。その要求に応え続けることで、金属3Dプリンターは当たり前の加工技術の1つになる。Syukiはその第一歩。いろんな人に触れてもらい、こんなものが作れるのか、と知ってもらいたい」（同）。





板金屋のための板金屋が魅せる、プロの提案

有限会社小沢製作所

OZAWA Manufacturing CO.,LTD.


住所 〒192-0152 東京都八王子市美山町2161-6

電話番号 042-650-7360

事業内容 精密板金部品製造、レーザー加工、筐体製造

代表者名 代表取締役/CEO 小沢 達史

企業HP <http://www.ozawass.co.jp/>

 小沢製作所

モノづくり、という単語は少し不思議な日本語だ。「製造」「生産」などの言葉にはない生活の実感や温かさがある。そんなモノづくりを子供たちに体験してもらいたいと、考えられたユニークなアウトドアグッズがある。それが「小焚台（こたきだい）」だ。最初は厚さ1mm弱の一枚の板。全体に切込み（幅0.5～1mm）が加工されており、その線に沿ってパーツが外れる。それらをまた線に沿って曲げ、出来上がった器部分と足部分をネジでつなげれば完成。マシュマロなどをあぶったり、ただ燃える炎を見つめたり。リラックスした時間を楽しむことができるアイテムとなる。

■ 生活に必要なものを作る

「子供向けのモノづくり体験キットはオブジェを作るものばかりだが、モノづくりは本来『生活に必要なものを作る』こと。作って使うまでを楽しんでもらえる製品があれ



ば、と思った」。そう話すのが、小焚台の製造・販売を行う小沢製作所の小沢達史社長。同社は東京都八王子市に工場を構える板金加工メーカーで、自社オリジナルのアウトドアブランド「OZOPS（オズオプス）」を展開している。ちなみに小焚台以外にも大人向けに工作の要素を取り入れた新製品も発売予定だ。

■ 板金屋のための板金屋

板金加工とはレーザーで金属板を抜き、その部品を曲げ（ベンディング）、溶接して製品を作る技術のこと。同社が特に得意とするのは比較的薄い金属板を使い、より精度の高い部品・製品を加工する精密板金加工である。そしてそんな同社にはポリシーがある。それは「板金屋のための板金屋」であるということ。特定の大手メーカーから直接仕事を受注する1次サプライヤーではなく、その1次サプライヤーの板金加工メーカーから仕事を受けるのだ。

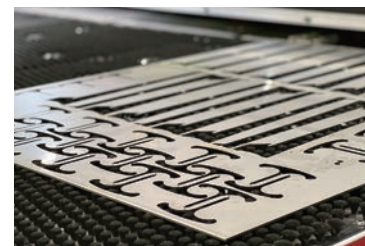
「板金加工のプロであるお客様に『作りやすく作る』方

法を提案する。これが、当社の腕の見せ所」（小沢社長）。

図面をそのまま「形」にすること自体は、程度に差はあれど設備があればできる。しかし、まず図面がいつも正しいとは限らない。公差や精度、形状自体に再検討が必要な場合もある。同社が得意とするのは中ロット品などの量産品。図面を読み込み、どう作ればより簡単に形状を再現できるかを提案するのが重要なのだ。長年1社に縛られず、幅広い業界の図面を見て蓄積してきた設計力・加工技術がある同社だからこそできることだ。

現在はエレベーター関連部品、医療関連、食品工場の自動化設備などを主流にその時々他社にてあふれた多種多様な仕事を引き受ける。知識や技術力だけではなく、既存の金型も多く保有しており、それらを流用して顧客の求める形状をより簡単に再現できたこともある。

これからも多様な分野の仕事で、プロの頼りになれたらと語る小沢社長。小焚台にも、真剣に考え手を動かしたからこそ得られる喜びを、次世代につないでいきたいという思いがこもっている。





マットな質感が 手に馴染む、 陽極酸化の鮮やかな輝き

新和メッキ工業株式会社

SHINWA MEKKI CO.,LTD.


住所 〒943-0821 新潟県上越市大字土橋1631

電話番号 025-524-5426

事業内容 チタン陽極酸化処理、亜鉛ニッケル合金メッキ

代表者名 代表取締役社長 瀧見 直見

企業HP <https://shinwa-mekki.jp/>

 新和メッキ工業株式会社

チタンの高級な質感と鮮やかな発色で、毎日の生活を彩る——。新和メッキ工業が展開する生活道具ブランド「iroiro（イロイロ）」が品数を増やしている。2021年に新事業として立ち上げ、定規、皿型プレート、おちょこ、トロフィー、弁当箱を相次いで発売。素材の美しさを引き出すシンプルな形や色が、ファンを増やしている。

「継ぎたい会社」目指し新事業加速

新和メッキ工業は1961年の設立で、長くメッキ加工を手がけてきた。扱うのは、農機具、ガス機器、建設機械など多岐にわたる。2022年12月期売上高は1億8000万円、従業員は13人。

2020年からの新型コロナウイルス感染症の流行を機に新事業を加速した。本業が一時減ったこともあり、瀧見直見社長は「祖父が30年、父が30年、この会社をやってきた。この先、自分の子どもが『継ぎたい』と思う会社



にしなければ」と考えた。そんな時に出会ったのが、日本製鉄が上越市内で生産する意匠性チタン「トランティクシー」だった。チタンのマットな質感に、陽極酸化処理でさまざまな色付けをすることを思いついた。

だが、新製品の企画・開発は容易ではなかった。自社製品を持ったこともなければ、一般消費者に向けて発売するなど、まったく経験がなかった。デザイナーとの共同作業も初めて。工程から完成品を連想する同社に対し、デザイナーは完成品をまず先に考えてきたという。

「最初はまったく話が合わず、どうしようかと思った。だが次第に別の世界が見えてきた」（瀧見社長）。

色付けの多彩さを伝える

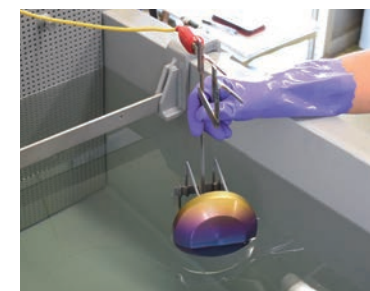
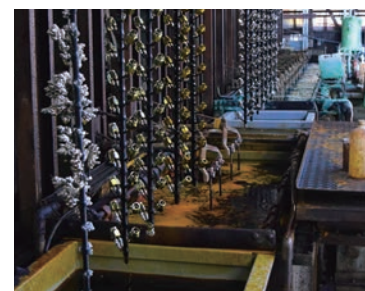
試行錯誤の上、今の形態になったのが iroiroだ。妻と友人の3人で、色付けの多彩さが伝わるよう名付けた。

最近は標準色のほか、贈答用などで特注の色付けをす

ることも増えてきた。色は薬品で満たした表面処理槽の電圧で調整するが、7色の製品は槽内の電圧を2ボルトから120ボルトまで徐々に上げ、加工対象物（ワーク）も引き上げながらグラデーションにする。どれも職人の手仕事によるもので、レーザーによる文字入れも人気だという。

2023年3月には顕彰制度「ニイガタIDSデザインコンペティション」で、iroiroのトロフィーが審査委員賞を獲得した。2021年のブランド立ち上げ以来、受賞は初めて。現在の主な販売先はECサイトだが、実店舗などでの販路拡大も進めている。

最新作の弁当箱は、曲げわっぱ形の「Wa」と丼ぶり形の「Don」がある。厚さ1mmのチタン板をヘラ絞りで曲げて器にした。標準色の「胡桃」「若葉」「薄桜」のほか、7色がグラデーション状の4種類を用意した。瀧見社長は「リピート購入が増えてきたが、もっと多くの方に知ってもらいたい」と力を込める。





プラスチックの良さを 最大限引き出す、 アイデアと実現力

株式会社サカエ工業

SAKAE INDUSTRY INC.

住所 〒329-4421 栃木県栃木市大平町西野田614
 電話番号 0282-43-3501
 事業内容 プラスチック製品の開発・設計・製造・販売
 代表者名 代表取締役 池添 亮
 企業HP <https://www.sakae-k.co.jp/>



冷蔵庫内の引き出し、エアコン内部の大型部品など、家電や自動車向けのプラスチック部品を製造するサカエ工業。大小500点ほどの部品やBtoB製品製造を請け負うが、2010年ごろより自社製品開発に力を入れている。これまで医療・介護向け製品やコップなどの食器を11製品ほど手掛けてきた。その経験を活かしつつ、マルチクリエイティブ会社のザリガニワークスとデザイン会社TENTと作り上げたのが、カラフェのようにコップが2つ組み合わせさせたデザインの「UENOSUKE SHITANOSUKE (ウエノスケシタノスケ)」だ。

長く使われるプラスチック製品を

この製品には、「使い捨てのイメージが強いプラスチックを用いながら、長く使ってもらえるものを作りたい」という会社の池添亮社長の思いがこめられている。その言葉通り、強度としなやかさがあり、哺乳瓶などにも使われる



「トライタン」という素材を使用。安全性を高め長く使えるようにした。

そして、最も目を引くのが、表面の滑らかさと美しい光沢だ。飲み口は薄い、底は厚めに成形し高級感を演出した。厚みがあると射出した際に材料が暴れ、しわや歪みが生じやすいため、調整を繰り返した。さらに、底面を職人が1つひとつ丁寧に研磨する。これが樹脂を流し込んだ跡を消すとともに、美しいツヤを引き出すのに欠かせない工程だ。2022年7月より発売し、これまでに3000個ほどを販売した。

自社製品が事業の広告塔に

こうした自社製品が広告塔となり、これまで取引のなかった業界からのOEM依頼が増加。設計、試作、金型製作、成形などを一貫して請け負う商品開発の相談も受けており、3DプリンターやUVインクジェットプリンターを



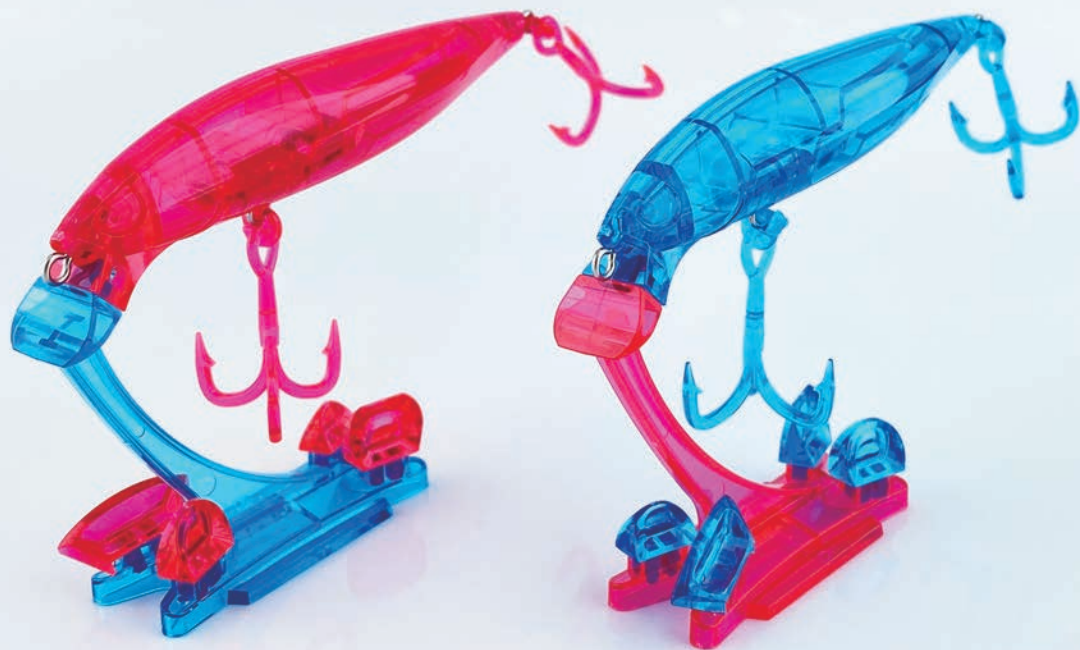
導入するなど設備も拡充した。

手間と時間のかかる製品開発だけでなく、従来の家電や自動車向け部品製造でも技術に磨きをかけている。金型形状や射出を調整し、エアコンの内部のような複雑形状かつ大型の部品であっても一発成形できる。また、多いものでは1日に何千個も成形する部品もあり、成形機に加工対象物（ワーク）を出し入れする作業はロボットが行う。ほぼすべての成形機の横にロボットを配置し、効率化を実現している。

一方、人手によって細かな部品を組み立てる工程を自社内に持つなど、自動化と職人技の良さを組み合わせて最適な生産を行う。

「従来のプラスチック製品製造で培った『早く安く作る』技術とともに、時間とコストをかけ自社のファンになってもらえるような製品づくりを長く続けていきたい」と話す池添社長。自分の生きている限りは自社製品開発をやめない、と意気込む。





繊細かつ多彩な ホビー向け金型で 洗練された技を掌に

株式会社マツキ

Matsuki inc.

住所 〒132-0031 東京都江戸川区松島2-1-7
電話番号 03-3656-5766
事業内容 ホビー関連金型製造
代表者名 代表取締役 鈴木 崇嗣
企業HP <https://matsukitokyo.jp/>



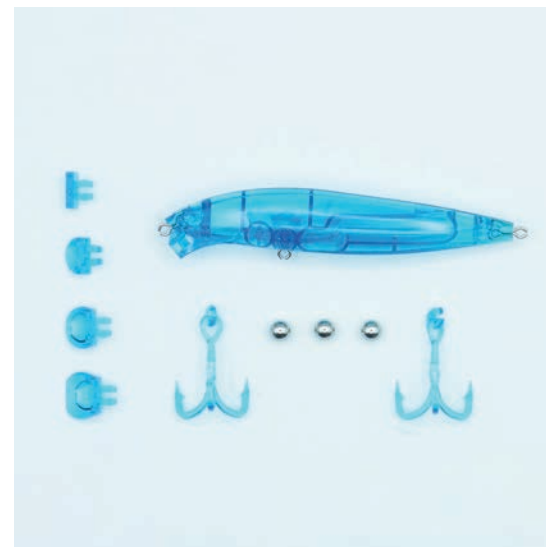
Matsuki Tokyo

誰もが知るキャラクターやロボットアニメのプラキット製品のほか、鉄道模型、モデルガンなどを生み出す射出成形金型を数多く手掛けてきたマツキ。人物の髪や服のしわ、植物や岩肌の表面といった細かく不規則な造形さえも金型で作り込んでいる。その技術力を積極的にPRするため、初の自社製品「ルアープラモ」を2021年に発売し、大きな反響を呼んだ。主力のホビー向け以外の受注獲得にも力を入れる。

創業からホビー向け金型を製造

同社は創業から40年以上、ホビー向け製品の射出成形金型を製造してきた。大手玩具メーカーの求めるクオリティーに対応できる金型加工メーカーは国内でも少なく、直接取引している多くのメーカーから信頼を得てきた。

「近年ホビー製品ではロボットなどの機械的な製品だけでなく有機的な造形も増えているため、繊細かつ複雑



な加工技術が求められる」と同社の鈴木崇嗣社長は話す。さらに、プラキット製品は接着剤を用いずプラスチックの部品をはめ合わせ、可動部品も多い。その嵌合部の調整は数値化が困難で感覚的なため、「職人技」が光る。マシニングセンター、放電加工機、フライス盤、平面研削盤など多様な機械と加工法を組み合わせるとともに、射出成形機を保有し即時試作も可能。急な要望、微調整にもスピーディな対応を実現している。

培ってきた技術を生かした自社開発

高い技術を持ち、多くのメーカーから頼りにされる同社だが、製品に名前が出ることはなく、仕事ぶりを広く知ってもらうことが難しかった。そうした中、社員から「釣りで使うルアーを作りたい」という要望が上がった。それならばと、培ってきた技術やノウハウを生かした「ルアー型のプラキット」を自社開発しようと奮起、ルアープラモを完

成させた。同製品はポリスチレン製で、接着、防水処理の上で実際に泳がす実用性も視野に入れた。通常のルアーではあまり見られないリップ（水の抵抗を調整する部品）を付け替える楽しさも追加した。釣り針部分もプラスチックの分割パーツとして、悩み考える楽しさを求めてあえて難易度も上げているという。

2021年5月にクラウドファンディングを実施したところ、20万円の目標金額に対し576%の115万円を達成。全国の小売店でも取り扱いが開始し、多くのメディアや芸能人のYouTubeにも取り上げられた。また、こうした動きを背景にルアー業界からの金型の受注や量産も開始。同製品を呼び水として、これまで取引のなかった業界の受注を増やしたいと鈴木社長は話す。

さらに、2023年より町工場から出る廃材をアップサイクルするプロジェクトを開始した。協力工場を増やし、現在は試験段階だが、将来は廃材プラットフォーム構築を目指している。



FACTORY'S GOODs 2023 ALL COLLECTION

ファクトリーズグッズ 2023 出展企業・製品一覧

FACTORY'S GOODsは、優れた技術力や加工ノウハウを生かし
自社製品を開発・販売する企業を応援するプロジェクトです。

イベント会場では製品の購入や開発者と直接話すこともできます。

2023年度は日本各地から全18社が集合！

参加企業とメイン製品情報をご紹介します。



EVENT 2023.11.03 Fri. - 11.04 Sat. at 銀座 蔦屋書店
2023.11.29 Wed. - 12.01 Fri. at 東京ビッグサイト

旭鉄工株式会社

ASAHI TEKKO CO.,LTD.

住所 〒447-8505 愛知県碧南市中山町7-26
電話番号 0563-59-8253
事業内容 自動車部品製造(鍛造、ダイカスト、切削、溶接、熱処理、組付技術)



オリジナルブランド「ASAHI」

FOG Iron Cooker 鉄鍛造製ホットサンドメーカー

深さが異なる3つのプレートを組み合わせることで、
ホットサンドメーカー、スキレット、鍋、グリル、オー
ブンなどさまざまな調理器具として利用できる。



サイズ 本体：W165×D200×H75mm
価格 52,800円(税込)

伊福精密株式会社

IFUKU SEIMITSU Co.,LTD.

住所 〒651-2124 神戸市西区伊川谷町潤和字西ノ口750-6
電話番号 078-978-6760
事業内容 精密部品加工・金型加工、3D金属造形、デジタル倉庫サービス



金属3Dプリンターの可能性を追求する雑貨ブランド「Osho」

Syuki お酒を楽しむための酒器

金属3Dプリンターならではの複雑な二重構造と日本
古来の伝統芸術をモチーフにした繊細な柄が魅力の酒
器。オリジナルの柄などを入れたギフト品も製造可能。



サイズ Smart S: φ42×H42mm, L: φ60×H60mm Rokkaku S: φ44×H43.5mm, L: φ58×H57mm
価格 S: 37,400円(税込)、L: 74,800円(税込)

有限会社小沢製作所

OZAWA Manufacturing CO.,LTD.

住所 〒192-0152 東京都八王子市美山町2161-6
電話番号 042-650-7360
事業内容 精密板金部品製造、レーザー加工、筐体製造



アウトドアブランド「OZOPS」

クラフトシェード 組み立て式シェード

ステンレスの板を曲げて作る LED ランタン用のシェード。
「使う」の前に「作る」喜びをプラス。昼間は金属
の輝き、夜は繊細な模様からこぼれる光を楽しむ。



サイズ 組立前: 約W210×D210×H0.8mm 組立後: 約W70×D70×H100mm
価格 SUS_Original: 3,960円(税込)、SUS_Asanoha: 4,400円(税込)

株式会社極東窒化研究所

KYOKUTO NITRIDING Co.,LTD.

住所 〒259-1303 神奈川県秦野市三屋42
電話番号 0463-75-2211
事業内容 ガス窒化処理、焼鈍処理



窒化シリーズ

魔法の窒化フライパン 鉄製・窒化フライパン

扱いにくかった鉄製フライパンを窒化処理することで、食
材が焦げ付かず調理ができる優れもの。高温調理で旨味
を閉じ込める。耐久性の高さや、手入れのしやすさも特長。



サイズ 22cm、26cm
価格 22cm: 14,080円(税込)、26cm: 16,280円(税込)

錦城護謨株式会社

Kinjo Rubber Co., Ltd.

住所 〒581-0068 大阪府八尾市跡部北の町1-4-25
電話番号 072-992-2321
事業内容 工業用ゴム・樹脂製品製造



“使う”に自由を。「KINJO JAPAN」シリーズ

KINJO JAPAN E1 透明シリコン製グラス

ガラスのように見えるが、落としても割れないシリコンゴム製グラス。使用可能温度が-30~200℃までと耐冷・耐熱に優れ、電子レンジも使用可。



サイズ 外径φ80(底面外径φ60)×H103mm
価格 クリア:4,950円(税込)、キンジョウブルー:6,160円(税込)

栗田産業株式会社

Kurita Sangyo Co.,Ltd.

住所 〒422-8071 静岡県静岡市駿河区豊原町3-6
電話番号 054-282-0644
事業内容 ダクタイル鋳鉄・普通鋳鉄の製造、機械加工



しずおか鋳物「重太郎」シリーズ

ミニ四駆箸置き スズ製箸置き

ミニ四駆アニメ『爆走兄弟レッツ&ゴー!!』に登場するマシン、サイクロンマグナム、ハリケーンソニックをかたどった、純錫(すず)製の箸置き。



サイズ サイクロンマグナム箸置き:W30×D53×H15mm、ハリケーンソニック箸置き:W30×D48×H14mm
価格 各3,630円(税込)

新和メッキ工業株式会社

SHINWA MEKKI CO.,LTD.

住所 〒943-0821 新潟県上越市大字土橋1631
電話番号 025-524-5426
事業内容 チタン陽極酸化処理、亜鉛ニッケル合金メッキ



チタン×カラーの生活雑貨ブランド「iroiro」

Wa / Don チタン製弁当箱

ヘラ絞りで1つひとつ手作りした、高級感のあるお弁当箱。極酸化処理によるチタンの鮮やかな発色を楽しめるデザイン。カラーは全4色。



サイズ Wa:φ128×H62mm、Don:φ124×H71mm
価格 18,480円(税込)

株式会社セイコー

Seiko Co., Ltd.

住所 〒485-0076 愛知県小牧市三ツ淵原新田433
電話番号 0568-73-2939
事業内容 車輛、航空機、建築、遊戯用金属製品の加工及び施工



アウトドアブランド「鍛冶屋の頓珍漢」シリーズ

ミガキ鉄板

鉄板焼き屋さんの鉄板をアウトドアやご家庭で楽しめる本格派の磨いた極厚鉄板。磨くことで熱伝導性を高め、より美味しく焼きあがる。



サイズ W152×D86mm(サイズ展開多数) 厚さ9~12mm
価格 5,980円~16,980円(税込)

株式会社サカエ工業

SAKAE INDUSTRY INC.

住所 〒329-4421 栃木県栃木市大平町西野田614
電話番号 0282-43-3501
事業内容 プラスチック製品の開発・設計・製造・販売



水を飲むための道具

UENOSUKE SHITANOSUKE 耐久樹脂製コップ

二つのコップを組み合わせればカプセルのように水を守り、清潔に保つ。トライトラン製で耐久性が高く、-20~100℃までの使用が可能。



サイズ 組み合わせ時 S:φ67.3×H80.9mm、L:φ69×H131mm
価格 S:2,420円(税込)、L:2,750円(税込)

有限会社佐野機工

Sanokiko Co.,Ltd.

住所 〒321-4363 栃木県真岡市亀山1942
電話番号 0285-83-4422
事業内容 プレス加工、金型設計製作、銅製品・防犯用品等の自社開発・製造



made in "MOKA" Nruc × SANOKIKO

GENTLE HIKER'S COOKER 純銅製クッカー

純銅の輝きや魅力のアウトドア用調理器具。やかんとしてお湯を沸かしたり、小型鍋として簡単な調理も可能。ガスバーナーなどの小物も収納できる。



サイズ 外径φ115×H124mm
価格 23,100円(税込)

株式会社摂津金属工業所

SETTSU METAL INDUSTRIAL CO.,LTD.

住所 〒578-0901 大阪府東大阪市加納4-14-12
電話番号 072-963-2606
事業内容 パイプ材を主とした金属板金加工、店舗用陳列台などの開発製造販売



スチール製家具シリーズ「KOSEN」

ソーホース テーブル脚

パイプ溶接技術が光るスチール製の脚。スチール、木、ガラスなどシーンに応じた天板を合わせ、作業台、テーブル、店舗の簡易ディスプレイなどに変身。



サイズ W555×D382×H710mm
価格 1脚:27,500円(税込)

株式会社タキオン

Tachyon CO.,LTD.

住所 〒444-1165 愛知県安城市野寺町宝殿26-1
電話番号 0566-99-4368
事業内容 精密プレス加工をコア技術とした試作品製造



おうち燻製器

smoke-pod

一般家庭のコンロで10~20分かけるだけで、簡単に燻製を楽しめる「おうち燻製機」。すぐに活用できる専用レシピも。



サイズ W184×D154×H110mm(本体+蓋)
価格 19,000円(税込)

株式会社タシロ

TASHIRO CO.,LTD.

住所 〒259-1216 神奈川県平塚市入野284-1
 電話番号 0463-31-7118
 事業内容 レーザー切断(0.1~30mm厚)、切削、溶接、曲げ、研磨



盆石シリーズ

盆石—KAKU— 見て楽しむ蚊取り線香ホルダー
 アウトドアに欠かせない蚊取り線香をモダンな「和」のイメージで設置できる専用ホルダー。取り付けや灰の処理も簡単。



サイズ W166×D158×H40mm 254g
 価格 シルバー：4,980円(税込)、ブラック：5,980円(税込)

株式会社ツカダ

TSUKADA CO.,LTD.

住所 〒501-3265 岐阜県関市小瀬554-1
 電話番号 0575-23-2376
 事業内容 単発プレス加工、順送プレス加工、トランスファープレス加工



OSUO シリーズ

Key-Quest 携帯型のマルチツール

カートンオープナー、糸切り、プルタブ起こし、マイナスイドライバー、栓抜き、六角ナット回しの6つの機能を備えた、鍵型のマルチツール。



サイズ W62×D23×H2.5mm
 価格 2,800円(税込)

株式会社マクルウ

MACRW CO.,LTD.

住所 〒418-0023 静岡県富士宮市山本286-1
 電話番号 0544-24-5900
 事業内容 マグネシウム合金パイプ加工技術(曲げ加工、溶接など)



スマートフォン用スピーカー

バイオン-Mg60

マグネシウム製スマートフォン用無電源スピーカー。音楽再生した状態のスマートフォンを差し込めば、パイプ内で大きく反響。軽くて持ち運びも簡単。



サイズ W360×D60×H63mm
 価格 9,680円(税込)

株式会社新潟プレジジョン

NIIGATA PRECISION CO.,LTD.

住所 〒949-8617 新潟県十日町市中条己1684-1
 電話番号 025-752-6306
 事業内容 精密金属加工



戦国武将刀身シリーズ

太刀 大包平 精密日本刀(観賞用)

歴史に残る名刀・戦国武将の愛刀を約1/6スケールで忠実に再現。各パーツをマシニングセンターで数日掛かりで削り出し、刃文が浮き出るような造形に。



サイズ 全長166mm 刃長132.5mm
 価格 134,400円(税込)

有限会社早野研工

Hayanokenko CO.,LTD.

住所 〒503-0965 岐阜県大垣市多芸島1-86-2
 電話番号 0584-89-6598
 事業内容 精密板金加工、プレス加工、各種部品加工および治工具設計製作



アウトドアブランド「HotCamp」

+Base アウトドア用グリル器

網焼・串焼・鉄板焼・鍋・蒸し・燻製・熱燗7つの機能を備えたオールインワン炭焼き器。卓上にも置くコンパクトサイズで、庭先やベランダでも活躍。

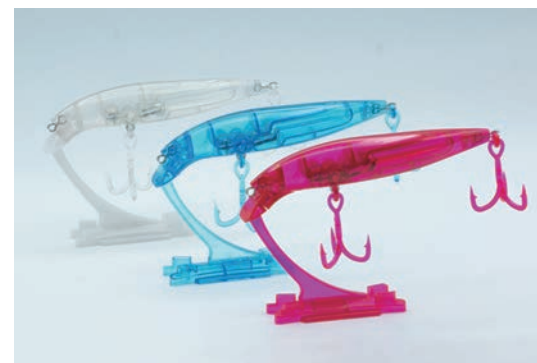


サイズ W298×D182×H148mm
 価格 フルセット(耐熱黒塗装)：47,630円(税込)

株式会社マツキ

Matsuki inc.

住所 〒132-0031 東京都江戸川区松島2-1-7
 電話番号 03-3656-5766
 事業内容 ホビー関連金型製造



作って学んで遊べるルアー型プラキット

ルアープラモ

釣り具の「ルアー」の構造を作りながら学び、接着して泳がすことができるプラスチックキット。付属の重りや4種類のリップで潜水深度を変えられる。



サイズ W140×D250×H20mm
 価格 2,000円(税込)

INFORMATION

イベントの楽しみ方

ファクトリーズグッズはモノづくりを軸に企業同士のつながりや来場者との交流を広げる場です。従来の展示会やポップアップストアより一歩踏み込んだ体験をお楽しみください。



1 製品・技術にふれる

展示台には出展企業の個性が光る加工見本や製品が勢揃い。得意な加工や素材の特長をじっくりご覧ください。



2 企業と話す

各ブースには各出展企業の開発者や経営者が参加しています。自社製品開発のねらいや企業が持つモノづくりの強みなどを直接聞くことができます。



3 製品を買う

ほぼすべての製品は会場で購入・お持ち帰りが可能です(受注生産品は除く)。

企業・製品の魅力をもっと詳しく！
 各社のメイン製品をウェブサイト「ニュースイッチ」で紹介しています。

<https://newsitch.jp/feature/detail/137>



技術を、美味しく

加工技術をお菓子作りにたとえてみたら？

加工機に工具に金型。難しい単語が目白押しの「加工技術」。
でも、作り方を身近なものでイメージするとそれぞれの特徴が見えてきます。
今回はシンプルに、そして美味しく！
お菓子や飲み物の作り方にたとえて解説してみました。



写真提供：東田産業



お菓子なら チョコレート

高温に溶かした金属を型に流し、冷やして固める。

トロトロの金属を型に流し込む様子は熱々のチョコレートを型に流す様子にそっくり。型によって複雑な形を作ることが出来る場所も似ています。チョコレートも金属も、素早く正確に型に流し込む作業に技術が光ります。

写真提供：旭鉄工



お菓子なら キャンディー

熱して真っ赤になった金属の塊を、叩いて形を整える。

日本刀や包丁を作る工程として有名な技術。金属を熱し、叩いて形を整えることで硬くて丈夫な製品に仕上がります。熱いアメの塊を叩いて伸ばす、キャンディーに近い加工法です。

写真提供：ツカガ



お菓子なら クッキー

いろいろな型で生地を抜いて同じ形をたくさん作る。

クッキーのように金属板を型で抜き、同じ形の部品を早く、たくさん製造する技術です。プレス加工の要となる「金型」には平らな形を抜き取るものだけでなく、コップのような形状をつくり板を複雑に曲げたりできるものもあります。

写真提供：早野研工



お菓子なら お菓子の家

切って、曲げて、くっつけて。1枚の板からさまざまな形を生み出す。

金属の板を加工し部品を作り上げる一連の仕事は、クッキー生地を切り出したパーツをクリームやチョコレートでくっつけて組み立てるお菓子の家作りのよう。数センチの機構部品から数メートルの建築部品まで製品のサイズもさまざまです。

写真提供：新潟プレジョン



お菓子なら フルーツカービング

金属の塊を削って複雑な形の部品を作る。

プレス加工などに使用される金型や精密機械の中に組み込まれる部品の製造に用いられ、モノづくりの過程で「最初の一步」を支える技術。スイカなどのフルーツを削って花や動物の形にするカービングをイメージさせる加工法です。

写真提供：マツキ



お菓子なら たい焼き

2つの型を合わせて、材料を流し込んで成型する。

プラスチックやゴムなどが材料となる射出成形。2つの型を合わせて形や模様を作りたい焼きにイメージに近い加工です。気泡などを作らず型を合わせた際の「つなぎ目」がわからない技術が求められます。

写真提供：伊福精密



お菓子なら ミルクレープ

金属の粉をレーザーで焼き固め、薄い層を重ねて立体を作る。

3Dプリンターといえば樹脂を材料として立体を作るイメージが一般的ですが、金属3Dプリンターは薄く焼き固めた金属層を重ねて製品を作り出す。薄いクレープ生地を何層にも重ねて作るミルクレープを思い浮かべるとわかりやすいかも？

写真提供：極東窒化研究所



お菓子なら クリームブリュレ

金属を電気釜に入れ、熱とガスで表面を硬くする技術。

鉄やステンレスの部品を電気釜に入れ、アンモニアなどのガスを入れて高温で熱することで、表面を固く、錆びにくくする技術。プリン表面にざらめをかけ、バーナーであぶり表面を硬くするクリームブリュレのような加工です。

写真提供：マクルウ



お菓子なら プレッツェル

1本のパイプからさまざまな形を作る技術。

パイプは中が空洞のため、軽さと強度を兼ね備えた素材。パイプ椅子のような身近なものから、ドローンの足部分まで活用分野は無限。ドイツの代表的なプレッツェルはパン生地を棒状に切って伸ばして、くっつける。パイプ加工のようです。

写真提供：新和メッキ工業



お菓子なら バタフライピー

金属の表面に皮膜を作り部品に鮮やかな色を付ける。

チタンなどを電解液に付け込んで電気を流し、表面に酸化皮膜を作る技術。染料や電気の調整で鮮やかな色を付けられます。色が変わる様子はレモン果汁（酸性）を入れると水色が変化するハーブティー「バタフライピー」のようです。

**makino
seiki**

極小径工具 **を削る。**

高精度CNC極小径工具研削盤

DB1

牧野フライス精機株式会社

〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津 4029 Tel: (046)285-0446

<https://www.makino-seiki.co.jp>





技術のタスキで未来へつなぐ

JIMTOF 2024

第32回日本国際工作機械見本市
2024年11月5日(火) → 11月10日(日)

会場：東京ビッグサイト(東京国際展示場)
主催：一般社団法人日本工作機械工業会 / 株式会社東京ビッグサイト
www.jimtof.org



金型で迷走したら こんな解決策も

製造業の環境が大きく変化する中で、従来の金型づくりでは要求を満たせない事も多くなってきました。

金属3Dプリンタによる金型づくりはこれまでの工法では実現出来ない付加価値を創造します。

ソディックの金属3Dプリンタが新しい金型づくりを加速させます。

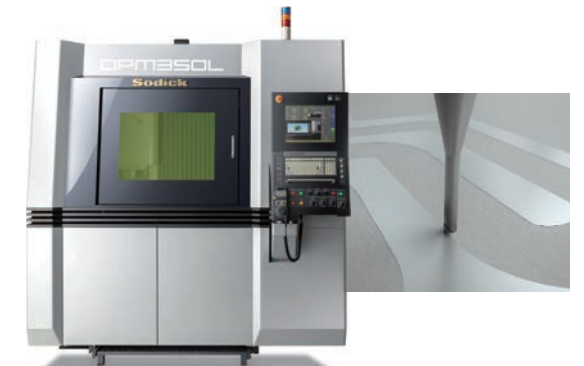


さまざまな金属粉末に対応
3D造形の可能性を引き出す

ミーリング機能を搭載
高精度・高品位加工をこの一台で実現



高速造形
金属 3D プリンタ
LPM series
LPM325S / LPM450



リニアモータ駆動
精密金属 3D プリンタ
OPM series
OPM250L / OPM350L

株式会社ソディック 本社 / 技術・研修センター

〒224-8522 横浜市都筑区仲町台3-12-1 TEL (045) 942-3111 (大代)

www.sodick.co.jp



ファクトリーズグッズ 2023
イベントガイド

2023年10月21日 発行

発行所 株式会社日刊工業新聞社
〒103-8548
東京都中央区日本橋小網町14-1
03-5644-7000 (代表番号)
<https://corp.nikkan.co.jp/>

企画 FACTORY'S GOODs運営事務局

取材・編集 鎌池愛
昆梓紗
渋谷拓海

デザイン 濱中望実

営業 蓮見明里

印刷所 新日本印刷株式会社

掲載内容は取材時点の情報です。

本冊子の一部または全部を無断で複写(コピー)・複製・
転載することを禁じます。

2023年度開催概要

出展企業 (50音順)

旭鉄工株式会社
伊福精密株式会社
有限会社小沢製作所
株式会社極東窒化研究所
錦城護謨株式会社
栗田産業株式会社
株式会社サカエ工業
有限会社佐野機工
新和メッキ工業株式会社
株式会社セイコー
株式会社摂津金属工業所
株式会社タキオン
株式会社タシロ
株式会社ツカダ
株式会社新潟プレジジョン
有限会社早野研工
株式会社マクルウ
株式会社マツキ

主催

株式会社日刊工業新聞社

協賛企業・団体 (50音順)

株式会社青山財産ネットワークス
株式会社アマダ
株式会社ソディック
日進工具株式会社
一般社団法人日本工作機械工業会
牧野フライス精機株式会社
碌々スマートテクノロジー株式会社

協力

モノづくり日本会議

開催日程

2023.11.03 Fri. - 11.04 Sat. at 銀座 蔦屋書店

2023.11.29 Wed. - 12.01 Fri. at 東京ビッグサイト

公式サイト <https://biz.nikkan.co.jp/brand/factorysgoods/>

公式SNS <https://www.instagram.com/factorysgoods/>

Osho



高野山 金剛三昧院
愛染明王像
1/26スケール

3D金属造形サービスを提供する伊福精密は、高野山金剛三昧院の本尊「愛染明王像」の1/26スケールの細密再現仏像の製造をてがけた。仏像総合ブランド「仏像ワールド」より「世界遺産 高野山 金剛三昧院 愛染明王像」として、2023年9月6日(水)に発売する。

「愛染明王像」は、北条政子が大仏師運慶に造らせたと伝わる総高2メートル超の美仏。伊福精密は、仏像のスキャニングデータをもとに、独自の細密3D金属造形技術でわずか8センチの金属製仏像に仕上げた。一般的に、縮小率が上がると細部の造形は潰れてしまうが、伊福精密の高度なデータ設計技術で克服。頭上の獅子冠や耳飾りなどの装身具・台座の彫刻などの緻密なパーツも、仏身ごと一度に成型する「仏身一体造形」で詳細に表現し、世界最小クラスの金属製仏像となった。



伊福精密株式会社

〒651-2124 兵庫県神戸市西区伊川谷町潤和字西ノ口750番地6
TEL:078-978-6760 FAX:078-978-6761

営業内容 各種試作品・量産品の製作、治工具・金型の設計製作、
難加工材の工法開発、新素材の加工方法の研究、製品測定事業

商品名 世界遺産 高野山 金剛三昧院「愛染明王像」
価格 198,000円(税込)
発売日 2023年9月6日(水)
サイズ 高さ83mm 幅56mm 奥行36mm 重量195g
材質 ステンレス
その他 金剛三昧院による諸願成就の祈禱書・桐箱付き

購入はこちらから 仏像ワールド公式オンラインストア

[https://www.butuzou-world-shop.com/
shopdetail/000000001211/](https://www.butuzou-world-shop.com/shopdetail/000000001211/)



FACTORY'S GOODs とは

FACTORY'S GOODs は日本のモノづくり企業の技術と知恵、センスとギミックが詰め込まれた、「GOOD」な Made in 工場の製品を紹介・販売するポップアップストアです。日本のモノづくりの面白さ、技術の奥深さ、そしてその価値を若者を中心に幅広い人々に伝えたい。モノづくりへの純粋な驚きと興味を上げ、次世代につなげたい—そんな思いを持った日刊工業新聞社の社員から生まれた企画です。製品のファンを創出するだけでなく、「持続可能な日本のモノづくり」を担う次世代の人材発掘も目指します。出展企業は日刊工業新聞社が推薦する企業の中から企業様にお声がけしております。



公式サイト